

2023年度 基礎研修会



罪に問われた高齢者や障害者を地域で支え、犯罪に陥ることなく地域で安心安全に暮らしていけるよう、弁護士とソーシャルワーカーが連携して支援を組み立てる取り組みが始まっています。本研修会では、司法ソーシャルワーカーの活動について理解を深めていきます。

講師：長谷川 堅司 氏(弁護士 法テラス多摩法律事務所)
浅沼 太郎 氏(精神保健福祉士 社会福祉士 帝京科学大学)

対象：①東京精神保健福祉士協会会員
②会員以外で罪に問われた高齢者や障害者の支援に関心のある方

日時：2023年12月10日(日) 10時～16時30分

会場：WEB会議(Zoom)

定員
30名

9:30

●待機室への入室開始 ご本人確認後入室許可となります

10:00

●開講の挨拶 オリエンテーション

10:10 ～ 12:10

●講義1 刑事手続きの基礎と司法と福祉の連携

12:10 ～ 13:00

●昼休憩

13:00 ～ 14:00

●講義2 司法ソーシャルワーカーの活動と支援の実際

14:00 ～ 15:30

●グループワーク グループごとに休憩をとっていただきます

15:30 ～ 16:20

●ワーク報告・質疑応答

16:20 ～ 16:30

●講師講評／委員会と名簿登録の紹介／閉講の挨拶

講師紹介

長谷川堅司氏（弁護士 第一東京弁護士会所属）

2014年12月弁護士登録、法テラス多摩法律事務所所属。これまで、渋谷シビック法律事務所、法テラス静岡法律事務所、法テラス浜松法律事務所に勤務。静岡県弁護士会では、刑事司法と福祉の連携のための委員会の創設メンバー、同副委員長も務め、現在は東京三弁護士会多摩支部刑事弁護委員会TJ部会長、東京三弁護士会障害者等刑事問題検討協議会委員。法テラス内部では出口支援PTの事務局長、栃木刑務所からの社会復帰支援を行う。

浅沼太郎氏（精神保健福祉士・社会福祉士）

障害福祉サービス事業所勤務を経て、現在は大学でソーシャルワーカー養成に携わる。また独立開業型の事務所で、様々な生きづらさを抱える人の援助活動を続けている。2015年、司法ソーシャルワーク委員会発足時より、入口支援の実践にかかわる。

申込方法

下記「Googleフォーム」のURLにアクセスしてお申込みください。

<https://forms.gle/hev1zNBtbSDrB8Ep9>

右のQRコードからもアクセスできます

※いただいた個人情報は本研修に関してのみ使用し、取り扱いには十分配慮いたします。



申込締切

2023年11月20日（月）

定員に達した場合は先着順とさせていただきますので、お早めにお申込みください。

参加費

参加対象が①の方 2,000円 ②の方 3,000円

参加費は申込時にいただいたメールアドレス宛に振込口座情報を送付しますので期日迄にお振込みください。入金確認後Zoomミーティングの招待状を送付します。振込手数料は参加者負担となります。

参加にあたってのお願い

午後のグループワークは参加者同士顔を合わせながらのワークを予定しています。カメラをONの上参加とさせていただきますのでご了解ください。

問合せ先

本研修に関するお問い合わせは、以下のメールアドレス宛にお願いします
今後の委員会活動にご協力いただける方を募集しています

東京精神保健福祉士協会 司法ソーシャルワーク委員会
shihou@tokyo-psw.com